



## 教育長及び教育委員を紹介します



令和4年山武市議会第2回定例会で同意を得て、6月24日付けで市長から内田淳一氏が教育長に、鈴木智子氏及び相葉英樹氏が教育委員に任命されました。また、教育長職務代理者は今関百合氏が指名されました。

教育委員は月1回の定例会や必要に応じて開催される臨時会等に参加し、教育行政全般の審議を行うほか、学校等に足を運び山武市の教育について考えています。

職	氏名	任期
教育長	うちだ じゅんいち 内田 淳一	令和4年6月24日から令和7年6月23日まで
委員(教育長職務代理者)	いまげき ゆり 今関 百合	令和元年6月26日から令和5年6月25日まで
委員	きじま ひろよし 木島 弘喜	令和2年4月11日から令和6年4月10日まで
委員	きただ あきお 北田 昭雄	令和3年9月8日から令和7年9月7日まで
委員	すずき ちこ 鈴木 智子	令和4年6月24日から令和8年6月23日まで
委員	あいば ひでき 相葉 英樹	令和4年6月24日から令和8年6月23日まで

## 教育長就任のあいさつ



教育長  
内田 淳一

先日、殿下海岸の近くを車で通りました。たくさんの観光客が楽しそうに歩く姿を見て、山武市の環境のすばらしさを改めて実感しました。

山武市には、例えば千葉県内で唯一国際環境認証「ブルーフラッグ」を取得した本須賀海水浴場など、魅力あふれる海水浴場があります。また公園や文化施設など、観光資源は枚挙にいとまがありません。

しかし、市の一番大切な資源は人です。人は環境を守り、文化を育て、そして何より人は人を育てます。その根本のところに、教育委員会はあるはずです。

責任は非常に重い。そう思います。

\*

\*

このたび、6月24日付けで山武市教育長に就任しました内田淳一です。少子高齢化が進み、感染症対策だけでなく国際化、情報化への対応など、教育に求められる課題は山積しています。そのような中、市の教育行政に携わることの重責に、身の引き締まる思いです。これまでの経験を生かし、全力で取り組んでまいります。皆様の御支援、御協力を、どうぞよろしくお願いいたします。



山武市教育委員会  
ホームページQRコード

# ヤングケアラーを知っていますか

最近、新聞やテレビのニュース等で「ヤングケアラー」という言葉を目にする機会が増えました。

「YOUNG (若い)」と「CARER (世話をする人)」を組み合わせ、イギリスで誕生した言葉です。

法律上の定義はありませんが、本来大人が担うと想定されているような家事や家族の世話などを日常的に行っている子どものことをいいます。

## ヤングケアラーはこんな子どもたちです

家族にケアを要する人がいる場合に、大人が担うようなケア責任を引き受け、家事や家族の世話、介護、感情面のサポートなどを行っている18歳未満の子どもをいいます。



障がいや病気のある家族に代わり、買い物・料理・掃除・洗濯などの家事をしている



家族に代わり、幼いきょうだいの世話をしている



障がいや病気のあるきょうだいの世話や見守りをしている



目を離せない家族の見守りや声かけなどの気づかいをしている



日本語が第一言語でない家族や障がいのある家族のために通訳をしている



家計を支えるために労働をして、障がいや病気のある家族を助けている



アルコール・薬物・ギャンブル問題を抱える家族に対応している



がん・難病・精神疾患など慢性的な病気の家族の看病をしている



障がいや病気のある家族の身の回りの世話をしている



障がいや病気のある家族の入浴やトイレの介助をしている

©一般社団法人日本ケアラー連盟 / illustration : Izumi Shiga

## ヤングケアラーかな?と思ったら

もし、みなさんの周りにヤングケアラーかもしれない子どもがいたら、ケアすること自体を否定したり、逆に過度に評価したりするのではなく、「いつでも助けを求めてよい」「自分の人生をもっと大切にしていよい」ことを伝えていただければと思います。

山武市では、ヤングケアラーなど、子どもに関する様々な相談に応じていますので、気軽に相談してください。子どもが自分らしく伸び伸びとした時間を過ごすことができるよう、どのような支援ができるのか一緒に考えます。

### 問い合わせ・相談

#### ●子ども教育課

☎0475-80-2634 (平日)午前9時～午後5時

### その他の相談先

#### ●中核地域生活支援センター さんネット

☎0475-77-7531 (24時間対応)

#### ●児童相談所相談専用ダイヤル

☎0120-189-783 (24時間対応)

# 全国少年柔道大会 準優勝

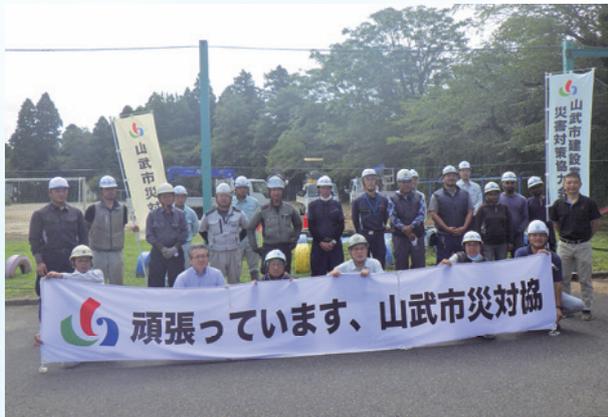
6月15日に山武柔道西塾（柔道）の皆さんが5月に講道館（東京都文京区）で開催された第42回全国少年柔道大会準優勝の報告で市長を表敬訪問しました。



## 学校環境ボランティア活動 ～子どもたちの安心・安全のために～

8月20日（土）山武市建設業災害対策協力会の皆さんにより、社会貢献活動の一環として、睦岡小学校でボランティア活動が行われました。

当日は、高所作業車によりグラウンドに覆いかぶさる高木の枝払いを行いました。冒頭の挨拶で内田教育長から同協会のボランティア活動に対し、感謝の意を表しました。



## 山武中学校 スクエアードストレイト

6月14日、山武中学校で交通安全教室（スクエアードストレイト）が実施されました。学区の日向小、睦岡小、山武北小の6年生も一緒に参加し、目の前でスタントマンにより実演される自転車と車の衝突事故や大型トラックの巻き込み事故等を疑似体験しました。参加した生徒からは「事故の怖さがよくわかったので、これからは登下校のときにもっと気を付けていきたいです。そして、家に帰ってから今日の話を話して、家族みんなで安全運転を心がけていきたいです。」との感想があり、交通ルールの遵守やいのちの大切さを学ぶ機会となりました。



## さんむスポーツフェスタ を開催しました

6月19日（日）、蓮沼海浜公園を会場に子どもから大人まであらゆる世代が楽しみながら気軽に運動に親しむきっかけづくりとして、パークゴルフ・ノルディックウォーキングを種目に取り入れ、スポーツフェスタを開催しました。

3年ぶりの開催となりましたが、参加者のみなさんは、交流を深めながら楽しくプレーしました。



# 令和4年度山武市民体育祭中止のお知らせ

10月9日（日）に予定していました山武市民体育祭は、新型コロナウイルス感染症拡大防止および市民の皆さまの健康と安全の確保を考慮し中止することと決定しました。

## 青少年のつどい大会を開催しました

6月25日（土）さんぶの森中央体育館で山武市青少年相談員連絡協議会主催「青少年のつどい大会」が開催されました。

市内小学校の3・4年生から21チーム、合計218名が熱戦を繰り広げ、ドッジボール大会を通じて交流を深めました。感染対策として声援は送れませんでした、熱く活気のある大会となりました。



優勝 蓮沼小学校  
チーム「蓮小3年Aチーム」



準優勝 日向小学校  
チーム「日向バスターズ」



第3位 南郷小学校  
チーム「ネバーギブアップ」

## 令和4年度企画展 「開館50年 ～左千夫と郷土を見つめ続けて～」

昭和47(1972)年に成東町歴史民俗資料館として開館した資料館は、平成18(2006)年の合併で山武市歴史民俗資料館と改称し、令和4(2022)年、開館50年になります。その間、一貫して郷土出身の歌人・作家である伊藤左千夫と、郷土の歴史に目を向け続けてきました。

今回の展示では、前期は開館に向けての動きや開館時の状況、後期は企画展などの活動を紹介しつつ、取り巻く環境の変化から、役割を変化させてきた資料館50年の歩みを見ていきます。



昭和47年に行われた資料館落成式の様子

期 間	前期：令和4年 4月9日（土）から令和4年9月25日（日）まで 後期：令和4年 10月8日（土）から令和5年3月26日（日）まで ※令和4年9月26日から10月7日までは展示替え休館。
開催場所	山武市歴史民俗資料館 企画展示室
主な展示品	前期：開館前後の頃の写真、資料館建設時の図面、開館前後の広報記事 等 後期：諸活動風景の写真、過去の企画展ポスター 等